

# 透析間の体重増加を抑えることが重要

- 体重増加が多いと溢水や高血圧になることはもちろん、透析での除水が多くなることにより透析低血圧も起こりやすくなり、予後不良につながる
- 透析間の体重増加は中1日でドライウエイトの3%以内、中2日で5%以内となるよう患者に指導する

# 体重増加を抑えるには塩分制限

- 透析間の体重増加は、食塩摂取量と尿量により決定される
- 無尿の患者では8.2 gの食塩が体内に蓄積すると1 Lの水分が貯留する（血清Na濃度 140 mEq/Lの場合）
- 従って、塩分制限が有効である
- 高血糖、お粥の摂取、点滴、お茶などによる水分摂取にも注意